

2021年5月25日
株式会社フィスコ (3807 JASDAQ)

FSCC スタートアップコンテストの優勝は「FISCO NFT Marketplace」 ～日本の文化を NFT へ、NFT を世界へ～

株式会社フィスコ(JASDAQ 上場、証券コード「3807」、本社:東京都港区、代表取締役社長:狩野仁志、以下、「フィスコ」)は、2021年5月6日付「[フィスココイン\(FSCC\)スタートアップコンテスト結果発表](#)」にて、下記の通り、同コンテストにて優勝したビジネスプランの概要をお知らせいたします。

■「フィスココイン (FSCC)スタートアップコンテスト」の結果概要

優勝:チューリング Gum株式会社(本社:東京都千代田区神田鍛冶町、最高経営責任者 CEO:紅谷陽介、以下、「チューリング Gum」)

■優勝ビジネスプランの概要

<日本の文化を NFT へ、NFT を世界へ>

1) FISCO NFT Marketplace の開発

- アート、サブカルチャー、IP(知的財産)などを含む日本の文化を NFT(Non-Fungible Token: 代替の可能性のないブロックチェーン上のトークン)化し、ユーザー間で売買できるフロントエンドアプリケーション「FISCO NFT Marketplace」を開発する。
- 本アプリケーションは、ユーザーによる NFT の売買プラットフォーム機能、NFT に紐づくオフチェーンによる付加サービスの売買プラットフォーム機能、投げ銭機能等を実装する。
- 本アプリケーションにおいて、ユーザーは FSCC を決済手段として利用でき、その場合 NFT の売買手数料率が優遇される。また、ユーザーは投げ銭機能において FSCC を選択でき、マイクロインベストメント/マイクロリスクテイクをメリットとして享受できる。

2) NFT 化した日本の文化を海外の NFT 市場に送り込むエンジンの用立て

- 海外の NFT 市場に NFT 化した日本のアート、サブカルチャー等を送り込む。
- また、「FISCO NFT Marketplace」から海外の NFT 市場にリーチするマーケティング全般(主に、広報・販促)については、チューリング Gumとそのパートナー企業が効率的に支援する。

3) 連携サービスの開発

- そのほか、「FISCO NFT Marketplace」の価値向上の観点から、NFT を利用した「FISCO NFT Marketplace」との連携サービスを開発し、提供する。

上記ビジネスプランの概要につきましては、同プランに係るサービス開発・提供に向けて、今後、チューリング gum 及びフィスコにて詳細な検討を進めていくことを予定しております。なお、当該検討の過程で上記ビジネスプランは変更される可能性があります。

また、「FISCO NFT Marketplace」の完成後は株式会社 FISCO Decentralized Application Platform(本社:大阪府岸和田市、代表取締役:城丸修一、以下、「FDAP」)の事業性アプリとして譲渡される予定です。FDAP が保有するアプリには、「株主総会議決権行使アプリケーション」「株主優待アプリケーション」「レンディングアプリケーション」があり、今回「FISCO NFT Marketplace」が加わることとなります。

■「フィスココイン(FSCC)スタートアップコンテスト」におけるビジネスプランの募集継続

前記記載の通り、今回の「フィスココイン(FSCC)スタートアップコンテスト」では、準優勝、グッドアイデア賞、特別賞の該当がなかったことから、引き続きビジネスプランの募集を継続いたします。同コンテストの概要は、以下の通りですが、詳細につきましては「[フィスココイン\(FSCC\)スタートアップコンテスト世界同時募集](#)」をご覧ください。

●コンテストの目的

- ・FSCC 経済圏の拡張。
- ・FSCC の価値向上。
- ・FSCC のグローバルな知名度向上。

●募集方法・条件

- ・ホワイトペーパーを提出すること。
- ・提出したホワイトペーパーの内容について、システム構築できるスキルやリソースを保有していること。但し、後述するグッドアイデア賞をご希望の方は、システム開発のリソースが無くとも参加可能。
- ・FSCC を基盤トークンとしたキャッシュフロー(CF)を創出するスマートコントラクト、又は FSCC の価値向上に資するスマートコントラクト。
- ・サービスやシステムが利用される国・地域の法令を遵守していること。

●選考ポイント

- ・新規性を重視。
- ・居住地・国特有の文化や風習に即したサービス。
- ・クロスボーダー取引やグローバルなビジネスのボトルネック解消するもの。
- ・既存の DApps、DeFi(※)サービスを補完するもの。
- ・既存金融システムの代替サービスとなるもの。
- ・自社のサービスをお持ちの場合には、当該自社サービスに FSCC を連携するもの。
- ・FSCC 経済圏の構築に役立ち、使い始めると FSCC が継続利用されるもの。
- ・FSCC の利用者増に繋がるインセンティブが内包されていること。

※Decentralized Finance の略語。金融分野における DApps。非中央集権の暗号資産交換所や、デリバティブ、レンディング等のサービスがあり、最も注目される分野の一つです。DApps とは Decentralized applications の略語。ブロックチェーンを利用した管理者不在の

分散型アプリケーションです。

●各賞の内容

- ・優勝:FSCC3,000 万円相当(※):決定済み
- ・準優勝:FSCC1,000 万円相当(※)
- ・グッドアイデア賞(1名):FSCC100 万円相当(※※)
- ・特別賞(1名):FSCC10 万円相当(※※※)

応募いただいたアイデアや納品されたシステム等に係る知的財産権その他の権利関係は、全てフィスコに帰属いたします。応募の内容が極めて優秀であれば、受賞に対して付与する FSCC 枚数を増やす可能性があります。また、優秀なアイデアが複数あれば、賞そのものを増やすことも検討いたします。

(※)システムが納品された後に送金されます(いずれの賞も原則として上記金額から源泉所得税をマイナスした額)。

(※※)グッドアイデア賞は、ホワイトペーパーの提出までとし、システム開発とその納品は伴いません。新規性のある提案をしていただいた方に対する謝礼となります。システム開発のリソースがない方でも、アイデアだけで気軽に応募できます。仮に、優勝や準優勝に勝ち進んだ場合、フィスコ側がシステムリソースの提供などサポート致します。

(※※※)各国の法律に準拠していれば、奇想天外の面白いアイデアをなんでも受け付けいたします。こちらもシステム開発および納品は伴わず、ホワイトペーパーの提出までとします。

●FSCC の技術仕様

FSCC のコントラクトアドレス、ソースコード等の情報は [Etherscan](#) 上でご確認ください。

【株式会社フィスコの概要】

会社名:株式会社フィスコ <http://www.fisco.co.jp/>

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第 2482 号

加入協会:一般社団法人 日本投資顧問業協会

所在地:東京都港区南青山五丁目 13 番 3 号

設立日:1995 年 5 月 15 日

資本金:100 百万円(2020 年 12 月 31 日現在)

代表者:代表取締役社長 狩野 仁志

事業内容:金融機関、投資家、上場企業を支援する各種情報サービスの提供